

## 審査意見書(記入例)

※黄色着色セルに入力をお願いします。

医療機関名: ○○○○○病院

委員名: ○○ ○○

	項目1	項目2 (医療機能区分)	項目3 (病床数)	評価 ○: 適当である △: 課題があるが適当である ×: 適当ではない	意見 (評価の理由を具体的に記載してください。) ※「△」「×」の場合は意見を必ず付してください。
1	【計画の妥当性】 病床利用率、患者の受入れ見込み等の計画の妥当性	高度急性期 (脳卒中)	10	×	整備計画地の近隣には、脳卒中に対応する高度急性期病院が充実していることから、既存の医療提供体制で、脳卒中に対する地域の医療ニーズに対応することが可能であり、計画どおりに患者を受け入れることは期待できないため。
		回復期(地ケア) (在宅医療)	20	○	整備を計画する市における地域包括ケア病床は少なく、在宅医療支援体制の強化のための病床を整備しようとする計画は、地域ニーズと合っている。既存病床の病床利用率も高く、増床の必要性が認められる。
		慢性期 (療養)	15	△	地域の医療機関との連携などから見込んだ患者数から見ると増床希望数が過剰である。
2	【計画の実現性】 医療従事者の確保計画、整備スケジュール等の計画の実現性	-	-	×	医療従事者の確保は、病院HPによる広報により採用を進めるとのことであるが、必要な採用人員数に照らし、実現性に欠ける。また、計画土地の取得について、「今後土地所有者と調整」との段階にあり、令和8年3月までに着工することが困難と思われることから計画の実現性が低いと評価した。